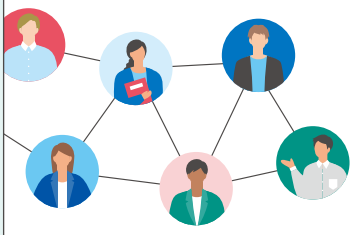
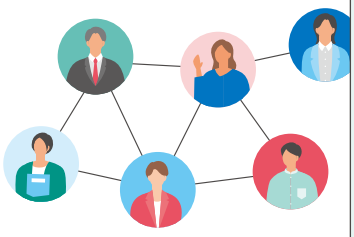
DEI NEWSLETTER
2024 August
Diversity Equity Inclusion
Vol. 08

北海道大学
ダイバーシティ・インクルージョン推進本部
Office of Diversity, Equity, and Inclusion



DEI実現に向けた推進体制を強化

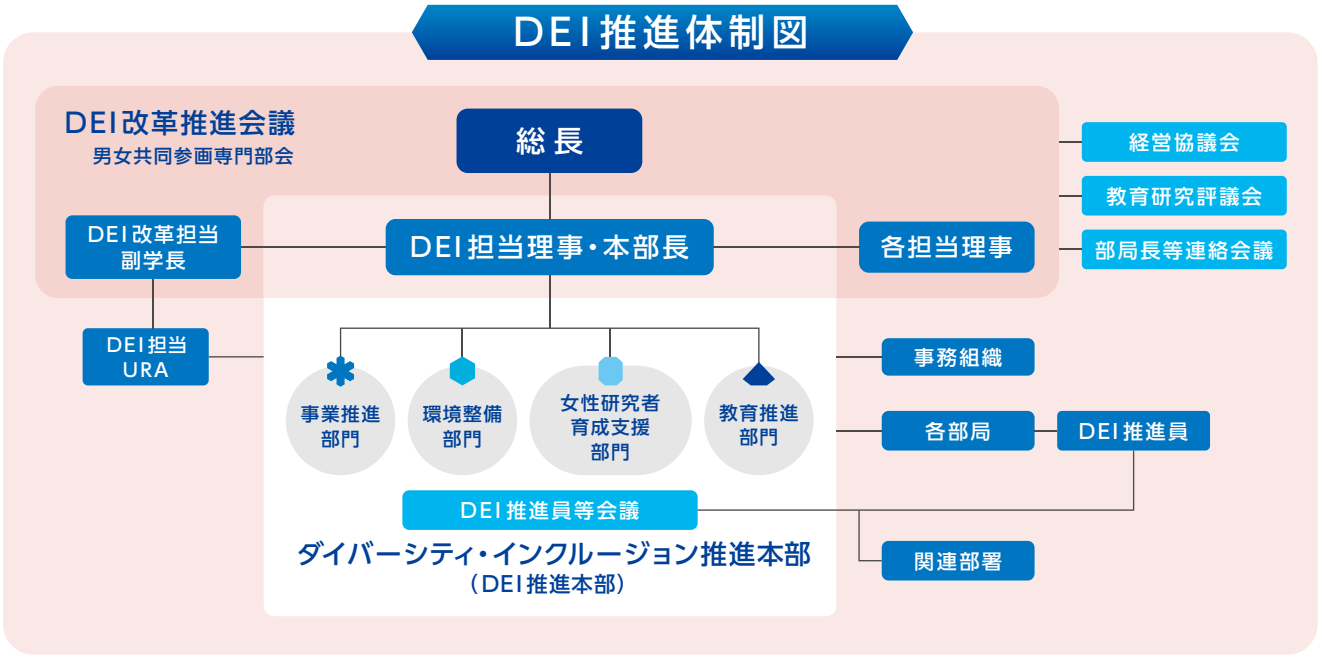


北海道大学は、令和3年に公表した「ダイバーシティ・インクルージョン推進宣言」および昨年公表した「HU VISION 2030」において示したように、本学のDiversity, Equity, and Inclusion（DEI）実現に向けて、教育研究環境の整備や優れた人材の育成に邁進しています。今年度、DEI推進の基盤となる抜本的な組織改革の一環として、新たに「DEI改革推進会議」と「DEI推進員等会議」を2024年4月に設置しました。

「DEI改革推進会議」は、総長、理事、DEI担当副学長で構成され、DEIの課題に特化した大局的な方針等を審議・策定する会議として設置されました。総長のトップダウンのもと、DEIに係る基本理念に関すること、DEI推進のために必要な全学的な施策に係る方針に関すること、その他全学的なDEI推進に必要な事項について審議するとともに、教育、研究、施設整備、社会連携、人事労務、財務等に関して各担当理事間で総合調整を行い、本学のDEIを推進します。

7月8日（月）には第1回会議が開催され、当該会議での検討事項として、1.女性研究者及び若手研究者の定着に向けた取組、2.多様性を受容・包摂する取組、3.DEI環境の実現に向けた取組が示され、今後も継続して審議を行っていくことを確認しました。

DEI推進体制図



また「DEI推進員等会議」は、各部局等からの推薦を受け委嘱するDEI推進員によって構成され、部局におけるDEI推進のため、各部局が抱える課題や取組動向についてDEI推進員が情報収集するとともに、好事例や先行事例を部局間で共有し普及に努め、教育研究の現場からのボトムアップの機能を担うことを目的に設置されました。

7月24日（水）にオンラインで開催された第1回会議では、本学のDEIの現状やDEI推進員の役割について各推進員に共有されました。質疑応答では、女性教員比率に関する数値目標の設定や、保育施設等DEI環境の整備、性の多様性に配慮した呼称の取扱い等について、部局等現場の視点からの質問や意見が出されました。また、DEIに関する理解促進のための研修動画を出席者全員で視聴しました。

さらに、DEI推進本部からは今年度から新たに開始した「ベビーシッター利用割引券」（裏面「募集中」掲載）について情報共有し、部局等での周知について協力を依頼しました。DEI推進員においては、DEI推進本部の取組等を所属部局内で共有いただき、各種制度の利用やDEIへの理解を促す役割を担っていただくことも期待しています。

このように、「DEI改革推進会議」と「DEI推進員等会議」によって、経営層からのトップダウンと現場からのボトムアップ、双方向性のダイアローグの強い流れを作り、本学「DEI推進宣言」の実現に向けて強力に推進していきます。